

ベリヤンティ・オクタヴィア・ダマニク（ベリ）

スマルングン・プロテスタント・キリスト教会 (GKPS)

インドネシア・北スマトラ州プマタン・シアンタール市

民族 / 部族: スマルングン
母語: インドネシア語
宗教: キリスト教
職業: 牧師



仕事について：

「私の奉仕するコミュニティが、アジア学院の使命のように、より良いコミュニティを築くために協力し合えることを願っています。」

ベリヤンティ・オクタヴィア・ダマニクは、インドネシアの北スマトラにあるスマルングン・プロテスタント・キリスト教会 (GKPS) のいくつかの教会で、6年以上牧師として奉仕してきました。普段の仕事では、説教、指導、冠婚葬祭の司式、地域訪問といった、多くの職務をこなしています。また、宣教師として先住民のコミュニティで働き、子どもたちに読み書きを教え、聖書を彼らの母国語に翻訳しました。

最近では、コバエの害を克服するためのセミナーと災害管理ワークショップの2つの事業を終えました。参加者に、教えたことを実践することの重要性を十分に理解してもらうのが難しいと感じる場面もあったとのこと。さらに、彼女の部族であるバタックは家父長制をとっているため、女性の潜在能力を伸ばすことは容易ではありません。このような困難にもかかわらず、ベリはコミュニティの全メンバーと協力し、共通の問題に立ち向かおうとしています。

アジア学院では、サーバント・リーダーシップ、農業、コミュニティ開発についての学びを深めたいと考えており、農民たちが潜在能力を発揮し、平和な生活を送れることを目指します。

送り出し団体について：

スマルングン・プロテスタント・キリスト教会（福音ルーテル派）は1963年に設立され、その70%が農村部の住民です。同教会は、教育、保健、法律、障がい者プログラムを後援しており、女性の経済発展、有機農業、技術に重点を置いています。帰国後、ベリは自分の専門知識を分かち合い、多くの農村部の小教区を受け持つ指導者になる予定です。

農村リーダーたちについてもっと知りたい方はこちら：

[今年度の学生 - アジア学院 https://ari.ac.jp/thisyearsparticipants/](https://ari.ac.jp/thisyearsparticipants/)